

各 位

会社名 栗林商船株式会社  
 代表者名 取締役社長 栗林 宏吉  
 (コード番号9171 東証第2部)  
 問合せ先 取締役経理部長 阿部 英之  
 (TEL. 03-5203-7982)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成23年3月期の通期業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

## (1)連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)通期	百万円 46,000	百万円 800	百万円 600	百万円 200	円 銭 15.93
今回修正予想(B)通期	百万円 46,000	百万円 900	百万円 800	百万円 200	円 銭 15.93
増減額(B-A)通期	百万円 -	百万円 100	百万円 200	百万円 -	
増減率(%)通期	-	12.5	33.3	-	
ご参考 前期実績	百万円 42,119	百万円 243	百万円 26	百万円 △558	円 銭 △44.46

## (2)個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)通期	百万円 16,500	百万円 200	百万円 150	百万円 100	円 銭 7.93
今回修正予想(B)通期	百万円 16,500	百万円 250	百万円 200	百万円 150	円 銭 11.89
増減額(B-A)通期	百万円 -	百万円 50	百万円 50	百万円 50	
増減率(%)通期	-	25.0	33.3	50.0	
ご参考 前期実績	百万円 16,613	百万円 254	百万円 190	百万円 118	円 銭 9.44

## 2. 修正の理由

当社の第3四半期連結累計期間及び第3四半期個別累計期間の業績は、第2四半期累計期間まで継続したエコカー補助金制度による車輛輸送を主として、全般的に貨物輸送量が順調に推移したことと、第3四半期連結会計期間及び第3四半期個別会計期間ともに第2四半期累計期間に比べると業績は鈍化しましたが、それでも予想以上の実績を計上することが出来ました。これからの第4四半期連結会計期間及び第4四半期個別会計期間の業績は第3四半期会計期間よりも更に厳しさが増すと予想しております。そのため、第3四半期連結累計期間及び第3四半期個別累計期間の業績より若干の改善があるものと判断して連結通期業績予想数値及び個別通期業績予想数値の修正を行いましたのでお知らせいたします。

以 上